ID：

様

性別　　生年月日

処方箋が出された場合には
治療と処方薬の確認をするため薬局窓口でこの説明書を提示してください。

【dose dense PTX療法】

スケジュール：　通常2週間に1度治療を行います。

（患者さんの体調やその他の事情によりスケジュールが変更することがあります。）

		今回のサイクル	次サイクル	
		4		5
日付		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	
		水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火	水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火	
点滴	パクリタキセル	がんの分裂を抑える薬です。アレルギー症状の発現に注意し、はじめの10分間はゆっくり点滴します。約3時間で点滴します。		
皮下注	ジーラスタ（ペグフィルグラスチム）	骨髄などで白血球(好中球)のもとになる細胞を刺激して好中球を増やし、好中球の働きを強めます。		
副作用	過敏症状	点滴中に起こることがあります。息苦しい、胸がドキドキする、かゆみ・発疹が出る等の症状がありましたらすぐにお知らせください。		
	倦怠感	身体がだるい、食欲がおちるなどの症状が治療期間中に起きることがあります。　無理はせず、気分転換をはかりながらやり過ごすようにしてください。		
	吐き気・食欲不振	吐き気は軽い薬であり、一般的に点滴に入っている吐き気止めで吐き気は抑えられますが、点滴後に吐き気を感じるようでしたら吐き気止めが出ますので申し出てください。		
	便秘	治療日から数日間は、抗がん剤や制吐剤（吐き気止め）によって腸の動きが悪くなります。水分を十分にとり、下剤を調節して便秘を予防しましょう。（市販の下剤でも構いません。）		
	骨髄抑制	好中球の減少により感染に対する抵抗力が下がることがあります。そのため、好中球の減少を軽減させる薬剤(ジーラスタ)を抗がん剤治療翌日に注射しますが、感染に注意し、もし発熱してしまった時には抗菌剤を服用します。また、ジーラスタにより、腰や骨が痛くなることがあり、痛み止めを使用することがあります。		
	筋肉痛・関節痛	治療数日後から数日間、肩・背中・腰・腕などの筋肉や関節の痛みがあらわれることがあります。痛みが強い場合には痛み止めで症状を軽減できます。		
	脱毛	治療2～3週間後から脱毛が始まります。頭皮がちくちくすることがあります。治療終了後、約半年で再び発毛してきます。		
	しびれ（末梢神経障害）	3～5日目頃から発現します。強さや持続期間は個人差が大きく、投与回数が増えるごとに増強する傾向があります。		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	
		水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火	水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火	

備考	★【パクリタキセルにはアルコールが入っていますので、治療日に車の運転はしないで下さい。】 副作用の出方には個人差があります。また、上の表以外の副作用が出ることもあります。詳しくは小冊子を参照してください。不快な副作用はできるだけ軽くするように支援しますので、辛い症状がある場合には医療スタッフに相談してくださ

CHIBA CANCER CENTER
千葉県がんセンター　薬剤部
千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL：043-264-5431